

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH

鳥取北ロータリークラブ 2019 2020



国際ロータリーのテーマ

会 長……小林 弘尚 副会長……宮崎 正彦 幹 事……松本 啓介
 会 計……入江 容子 SAA……千金 周一 活動記録担当リーダー……森下 泰年



例会場:ホテルモナーク鳥取 例会日:火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■創 立:昭和36年2月23日 ■事務所:鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

2020年5月(9日(火)) 四つのテスト 第2863回
 ◆ロータリーソング ◆委員会事項 誕生日御祝
 我等の生業 ◆卓話 米山奨学生 黄子超さん
 ◆献立 ※例会終了後、次年度理事会「梨花の間」
 米山ミール(井) 3/17 (火)休会

2020年5月(6日(火)) 第2864回
 ◆ロータリーソング ◆委員会事項 入会記念日御祝
 鳥取北RCの歌 ◆卓話
 ◆献立 PETSの報告 宮崎正彦さん
 100万ドルミール

前 回 の 例 会

2020年2月25日(火)

会長挨拶

今日は、私ども北RCが誕生した、創立記念例会です。

北RCは、1961年(昭和36年)2月23日に、鳥取RCをスポンサークラブとして、会員30名(会長 入江 昶氏)で発足しました。今日は59回目の記念例会です。来年は還暦を迎えます。当時の先輩会員は全員他界されていますが、その精神は今日まで脈々と私ども後輩会員に引き継がれています。

ピーク時には会員数87名を有し、鳥取地区のリーディングクラブでした。その間1980年には藤間忠顕会員、1992年には谷口薫会員の2名のガバナーを輩出しています。また2006年には野田英明会員、2013年には田辺賢二会員の2名に

ガバナー補佐として活躍して頂きました。

クラブの活性化の原点は、会員数と、各会員が自分の職業を一生懸命、四つのテストに基づいて遂行することで、それが世の中に貢献することになります。

今、創立記念例会に臨んで、北RCにもっとも必要なことは、会員の数を増やし、クラブの活性化を図ることだと考えます。そこで会員の皆様、会員増強委員長とも相談した結果、3月~4月を会員増強月間として、会員全員で推進したいと思います。期末目標会員50名達成を成し遂げたいと思います。具体的には大谷会員増強委員長の指示に従ってください。創立の原点に立ち返り、会員増強に全力投球しようではありませんか。

幹事報告

- 到着文書
 - 鳥取県地域づくり推進部より、令和元年度地域づくり関係助成事業説明会開催についての通知
 - 鳥取RC、鳥取西RC、鳥取中央RCより週報
- 例会変更・メーカー情報

クラブ名	日にち・受付会場	
鳥取中央RC	3.30(月)	ホテルニューオータニ鳥取2階
鳥取RC	4.2(木)	アクティビル鳥取5階
	6.18(木)	
倉吉RC	4.21(火)	倉信うつぶき支店
米子南RC	3.16(月)	ANAクラウンプラザホテル米子
	3.30(月)	
境港RC	3.24(火)	アジアレストランアグニ

3. その他連絡事項

- 理事会報告
- 新型コロナウイルスの件で、体調が悪ければお休みください。

委員会報告

◎出席率報告

2月25日 会員47名中 欠席13名 出席率72.34%
 2月18日 補正後 欠席9名 出席率80.85%

ビジター

鳥取RC 6名
 鳥取西RC 3名

*スマイル報告 (本日 9,000 円 累計 277,000 円)
小林弘尚さん 創立記念例会に臨んで、創立時の情熱と行動力に思いをはせ、北クラブの輝かしい未来を会員皆様と目指していこうではありませんか。

松本啓介さん 先週開催の東部5クラブ合同例会参加の皆様、如何でしたか。鳥取中央クラブソングリーダーの発声練習が良かったですね。

道上正規さん 新型コロナウイルスにやられないように気を付けましょう。

田邊賢二さん 創立59周年をお祝いします。一口に60年と言いますが、その歴史の重み、そして確実な歩みに敬意を表します。

福田 収さん 鳥取北ロータリークラブ創立59周年おめでとうございます。

笹野真紀さん 先日の2次会では大変お世話になり、有難うございました。

山根京子さん 合同例会では綺麗なお花を有難うございました。毎日花を眺めてうっとりしています。新型肺炎で、今後の会合に変更が出るかも分かりません。

*2大御祝 (本日 2,000 円 累計 102,000 円)

牧浦繁雄さん 入会記念日御祝

卓話

「鳥取北ロータリークラブ創立59周年に因んで」

野田英明さん

昭和36(1961)年に鳥取に二番目に設立された北クラブの歴史の一端をお話します。

私が入会したのは昭和61(1986)年であります。当時は会員数80数名の大所帯でありました。現在、私より早くに入



会していた会員は、入江宏一さん(1967年)、竹田達夫さん(1970年)、牧浦繁雄さん(1977年)、角脇篤彦さん(1985年)であり、これらの会員さんに続き、私、同期の山根敏男さん、それに道上正規さん(1987年)となります。

現在会員数47名中7名が1980年代に入会した人々です。1980年代までの会場は、扶桑銀行鳥取支店(現山陰合同銀行鳥取支店)。その後、第1ホテル(現レインボービルの北にあるマンション)、鳥取厚生年金会館(現吉野・三宅ステーションクリニック)そして現在のホテルモナーク鳥取になりました。

わがクラブからは過去にガバナーが二人出ております。その名は、藤間忠顕および谷口薫です。私は谷口ガバナーの時、地区大会を開催した経験があり、当時、とりぎん文化会館のような大きな会場が鳥取にはなく市民体育館で開催されたと記憶しております。

充分、意をつくさなかったと思いますが、以上で終わります。

「創立59周年記念祝賀会」

司会：福田クラブ運営委員長

挨拶：宮崎副会長 開会宣言

乾杯：次期ガバナー補佐 道上会員

中締め：パストガバナー補佐 田邊会員

小林会長の会員増強の強い思いを受け、3、4月を各会員の会員増強月間にしようと、テーブルごとに杯を交わしながら真剣に討論した。その結果、元気な意見が続出したので、素晴らしい成果が出てくることを期待している。

(担当 道上正規)

